

協会 大阪府 歯科 保険 医 協  
 大阪府 浪速区 幸町1-2-33  
 大阪府 浪速区 幸町1-2-33  
 電話 (06) 6568-7731 (代表)  
 http://osk-net.org/  
 ●定価・年間10,000円 月1,000円  
 ●1977年5月23日第三種郵便物認可

## かかりつけ機能で選別

### 保険でよい歯科運動一部反映も

2016年度の診療報酬改定率が決まり、改定の具体的な項目が明らかになったことを受け、戸井逸美政策部長は談話を発表した。全文は次の通り。

#### 戸井逸美政策部長が談話



#### 2016年度診療報酬改定

厚生労働大臣は1月13日、中央社会保険医療協議会に対して2016年度診療報酬改定の基本方針を諮問した。昨年末、塩崎恭久厚生労働相と麻生太郎財務相が合意した改定率は、医療関係者などの運動もあり、医科・歯科・調剤の本体プラス0・49%、歯科本体プラス0・61%だったが、薬価・材料引き下げを含めたネットでは、マイナス0・84%と、前回に続くマイナス改定となった。

この数字は、薬価の市場拡大再算定に伴う引き下げ0・19%、市場拡大再算定の特例0・28%を枠外とする異例な方法でマイナス幅を小さく見せている。

今次改定の特徴は、「骨太方針2015」に基づき社会保障費の国庫ベース1700億円削減がすべて医療分野から捻出されたことである。薬価引き下げ分を診療報酬本体に充てなかったことをはじめ、大型門前薬局の調剤報酬適正化、湿布薬の給付上限、協会けん

ぽ・国保組合への国庫補助減額などで2200億円を圧縮、診療報酬本体引き上げに係る500億円を加味してマイナス1700億円とされた。歯科の本体部分の国庫負担は50億円に過ぎない。限られた財源の中で施設基準等による差別・選別や誘導が行われ、いびつな改定となる懸念がある。

改定内容では前回に引き続き、安上がりの医療・介護システムとしての地域包括ケアへの政策誘導が色濃い。訪問診療専門診療所の解禁や訪問診療の重点評価など、18年

医療介護同時改定に向けた地ならしが進められていく。また、かかりつけ機能評価などとして、歯科衛生士の配置やSPTの実施、訪問診療のスタイル等の施設基準で医療機関の差別・選別を進めようとしている。こうした振り分けは、医療機関の格差を招き、地域の医療提供体制を壊し、むしろ患者が受ける医療の質を落としかねない。

一方で、この間の保険でよい歯科医療運動の反映として、医科歯科連携で周術期口腔機能管理や栄養サポートチームへの

参画の評価、前装冠のブリッジ支台4番への適応拡大、歯管の文書提供が加算化―など、一部の改善がみられる。この点では、国民・患者の声をさらに運動につなげて行く必要がある。

私たちが集約した16年診療報酬改定の基本方針に対するパブリックコメントからも分かるように、歯科開業医の願いは、基本診療料や基礎的

技術料の抜本的な引き上げだ。これを引き上げてこそ、患者に提供される歯科医療の質を大きく高めることにつながる。

私たちは大阪府歯科保険医協会は、歯科技工を含む歯科医療危機打開に向けて、抜本的な歯科診療報酬の引き上げとともに、誰もがが金の心配なく歯科医療を受けられるよう窓口負担の大幅な引き下げを求めている。

## 基軸

### 社会保障から考える「マイナンバー」制度

自治体情報政策研究所代表 黒田充

経団連は、2004年9月、提言「社会保障制度等の一体的改革に向けた」を示した。提言は、国民一人ひとりの自助努力を基礎とする社会を構築することにより、活力ある経済社会を構築することが国を挙げての課題であるとし、経団連の社会保障個人会計を提案している。



そこには「社会保障の各制度から同じような趣旨で行われている給付を合理化することを前提に、個人ごとに給付と負担を把握して、運営上、こうした重複給付をチェックし、効率的な給付を行う」とある。これは、経団連の「財産相続時における、社会保障受給額（特に年金給付）のうち本人以外

#### 2015年分確定申告にあたって

## 消費税増税は死活問題

談話 経税部長 富本昌之

今年も確定申告の時期が近づいてきた。去年1年間の医院経営はどうであっただろうか。日歯政連の献金問題、歯科用切削器具の消毒問題など歯科を見る患者さんの厳しい視線にさらされながら、患者からの信頼を回復するために地道に奮闘した1年であった。

低い診療報酬の中で、滅菌消毒にコストがかかり、従業員の雇用を守り、パートナーである技工士に精一杯の技工料を払い、それでも患者に良い医療を提供するために努力を尽くしながらの医院経営は本当に大変である。厳しい医院経営の中から納める税金であるからには使い道にはしっかりとした目を養いたい。

協会は医療福祉制度の充実を求めている。安倍政権は社会保障費の自然増の抑制幅を小泉政権時

代の間2200億円から4000億円超(14・15年度)に倍増させた。今回の診療報酬改定では薬剤費の削減分1700億円のマイナス改定となった。それに引き換え軍費はついに5兆円の大台に乗った。少子高齢化問題は日本の将来を左右する大きな問題である。

厳しい財政状況でも最も優先させなければならぬ課題である。しかし、安倍政権が最も重視したのは軍事費であり不要不急の大型公共事業である。消費税の10%への増税が景気の動向には関係なく来年の4月から実施される予定である。一方で、それよりも前倒しで法人税は20%台へ減税される。大企業は史上空前の好決算により内部留保も300兆円以上となっているにもかかわらず、医療機関循環が得られる。軍事・大企業優先ではなく、暮らし優先の政策への転換を求めて協会はこれからも運動を続けていく。会員のみなさまには引き続き協力を願っています。

提言は、給付と負担のあり方を考えるにあたって、重点化・簡素化・効率化などとともに、公平性・公正性・納付性を挙げて

にどう消費税は損税として経営を圧迫するだけでなく、逆進性が強い低所得者の生活を直撃する。すなわち、私たちが日々診ている患者の生活を直撃し、ひいては受診抑制につながることは十分に予測できる。消費税の10%への増税は医療機関にとって死活問題である。

日銀はマイナス金利にしてでもインフレに導こうとしているが、応能負担の税制に変え企業からのトリクルダウンではない所得再分配によって家計所得を増やす方が、個人消費を伸ばし経済の好循環が得られる。

提言は、給付と負担のあり方を考えるにあたって、重点化・簡素化・効率化などとともに、公平性・公正性・納付性を挙げて

## 経団連が「死後精算」提案

### 給付の合理化の行き着く先

「死後精算」は、で精算せよと。現金や預貯金で足りなければ、相続した自宅を遺産は手放すことになるだろう。

提言は、給付と負担のあり方を考えるにあたって、重点化・簡素化・効率化などとともに、公平性・公正性・納付性を挙げて

は不公平。負担より給付の小さい公平な者は納得できないと、みなさんも思うでしょう。だから死後精算が必要なのです」となる。社会保障の根底にある思想を完全に否定するものである。こうした考え方に則って、どこまでも「公平」を期すなら、相続財産で精算ができない場合は、相続人に負債として請求する話もやがて出て来るだろう。(つづく)

#### 3〜6面に確定申告特集

#### 「青色申告決算書付表」の記載方法、「個人所得税の主な改正事項」など

## 歯界

シリア難民の問題で、EUが危機にある。悲惨な難民よりも国が持たないという声が大化しつつある。EC発足から約50年を経て、戦争の火種である国境を廃止し、共通通貨を発行させることまでこぎつけて、今さら後戻りはすまい。

だが世の中は真つすくには進まない。史上初の総力戦争といわれた第一次大戦が終わって、わずか15年でナチが政権を取った。フランス革命も15年そこでナポレオンの帝政になった。フランスは現在の第五共和制に至るまで革命と反動が株価のチャートみたいに繰り返して変動した。先のこと何が起こるか分からない。各国の首脳がヒトラーみたいな強面になってきて、ナショナリズムが正義面しつつある。

ヒトがいくら惨劇を経験してもその獣性を抑えられない生き物なら、せめて国旗を背負ったスポーツに未来を託するしかないのか。銭まみれ薬まみれのお祭りでも、大量殺人兵器の威力に高揚するよりましだろう。

#### 今日の数字

20分

2016年度診療報酬改定で、歯科訪問診療1の「20分ルール」の算定要件が緩和へ。